

介護職員初任者研修の修了評価について

1 出題数（出題する方式に○を付け、問題数を記載する。 満点：100点）

ア 択一式	出題数	90問	配点	100点
イ 記述式	出題数	問	配点	点
ウ その他	出題数			

（具体的な方法等を記載）

全科目履修した者に1時間30分の筆記試験を行う。

点数の高い順に4区分とし、C以上の評価基準を満たしたものと認定する。

A=90点以上 B=80点以上 C=70点以上 D=70点未満

2 合否判定基準

（具体的な基準を記載。70%以上であること）

筆記試験C以上かつ介護全般の知識習得度及び介護技術の習得状況について介護技術チェックシートにより、基本動作の客観的な評価とし、B以上の者を合格とする。

A=基本的な介護が的確にできる。 B=基本的な介護が概ねできる。

C=技術が不十分 D=殆んどできない。

3 合否判定で「不合格」となったときの取扱い

ア 再試験を実施

イ 補習を実施

ウ その他

（いずれの答えも、具体的な方法を記載すること）

筆記試験は、C以上に達するまで再試験を実施する。及び介護技術は補習または、介護現場において、基本的な技術を習得する。ただし、8か月以内に合格しなければならない。